補強土壁の設計計算 Ver. 7

補強土壁の内的安定、外的安定、全体安定の検討を行うプログラム

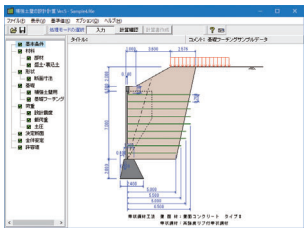
プログラム価格
¥286,000
(税抜 ¥260,000)

Windows 11 対応
電子納品
体験セミナー

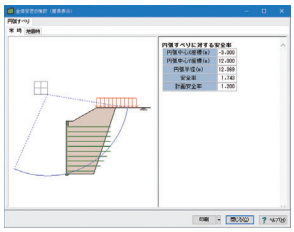
盛土材料中に鋼帯等の補強材を挿入し盛土全体の安定性を高める土構造物『補強土壁』の、内的安定，外的安定，全体安定の検討を行うプログラムです。

- 対応工法：帯状鋼材工法，ジオテキスタイル工法，多数アンカー工法，二重壁ジオテキスタイル工法
- 内的安定・外的安定・全体安定に対する検討に対応
- 帯状鋼材工法，多数アンカー工法では、基礎フーチングの安定性の検討，防護柵基礎の安定・部材検討が可能
- 外的安定の検討では、一般的なコンクリート擁壁のように転倒，滑動，支持力に対する安定性の検討が可能
- 全体安定の検討では、帯状鋼材やジオテキスタイルの補強効果を考慮した、地盤全体のすべり破壊の検討が可能
- 活荷重と雪荷重を考慮可能

メイン画面



全体安定の検討（簡易表示）



Ver.7 改訂内容　2021年12月27日リリース

1. ジオテキスタイル工法、二重壁ジオテキスタイル工法の防護柵基礎に対応
2. 多数アンカー工法の選定部材直接指定に対応

適用基準

（一財）土木研究センター	補強土（テールアルメ）壁工法 設計・施工マニュアル 第4回改訂版 平成26年8月 補強土（テールアルメ）壁工法 設計・施工マニュアル 第3回改訂版 平成15年11月 ジオテキスタイルを用いた補強土の設計・施工マニュアル 第二回改訂版 平成25年12月 ジオテキスタイルを用いた補強土の設計・施工マニュアル 改訂版 平成12年2月 多数アンカー式補強土壁工法 設計・施工マニュアル 第3版 平成14年10月 追記（コンクリート製壁面材規格および補強材規格）平成24年4月 多数アンカー式補強土壁工法 設計・施工マニュアル 第4版 平成26年8月 アデムウォール（補強土壁）工法 設計・施工マニュアル 平成26年9月
（公社）日本道路協会	道路土工 擁壁工指針 平成24年7月 道路土工 擁壁工指針 平成11年3月 道路橋示方書・同解説 Ⅳ 下部構造編 平成24年3月

ロックシェッドの設計計算

許容応力度法によるロックシェッドの設計計算プログラム

プログラム価格
¥233,200
(税抜 ¥212,000)

Windows 11 対応
電子納品　3D PDF
体験セミナー

許容応力度法によりロックシェッドの部材設計を行うプログラムです。構造形式は、逆L式ラーメン構造（PC）、箱形式ラーメン構造（RC）の2形式に対応しています。

- ロックシェッドの形式：逆L式PC構造、箱形式RC構造
- 設計法（許容応力度法）：設計荷重時
- 設計状態：常時、落石時、地震時
- その他の荷重：背面土圧（箱形式RC構造）
- 緩衝材：砂単層緩衝構造、三層緩衝構造

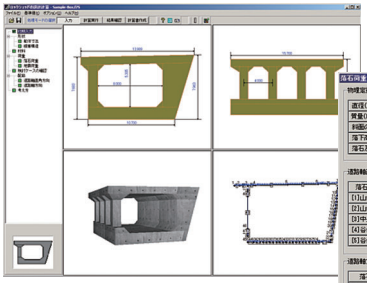
適用基準

（公社）日本道路協会	落石対策便覧 平成12年6月

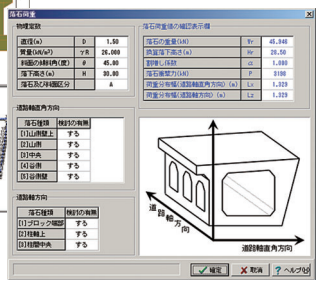
参考文献

（公社）土木学会	構造工学シリーズ8 ロックシェッドの耐衝撃設計 平成11年6月
（社）プレストレスト・コンクリート建設業協会	PCロックシェッド設計の手引き 2000年10月
（公社）日本道路協会	道路橋示方書・同解説 Ⅲ コンクリート橋編 平成14年3月 道路橋示方書・同解説 Ⅳ 下部構造編 平成14年3月

メイン画面



落石荷重入力



防護柵の設計計算 Ver.2

車両用防護柵の安定計算、構造計算プログラム

プログラム価格
¥88,000
(税抜 ¥80,000)

Windows 11 対応
電子納品　3D PDF
体験セミナー

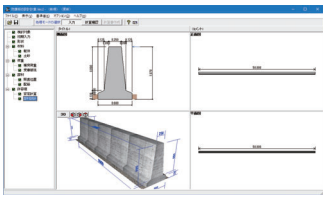
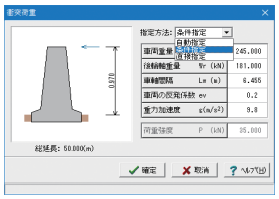
車両用防護柵は、自動車が道路外へ脱するのを防止し、道路の安全を確保するための構造物です。防護柵の種類として「剛性防護柵」と「たわみ性防護柵」がありますが、両防護柵の計算に対応しています。

- 剛性防護柵：単スロープ型、フロリダ型の設計計算、防護柵基礎を含めた安定計算が可能
- 転倒・滑動照査に対して受働土圧を考慮可能
- 荷重：躯体自重、衝突荷重、受働土圧を考慮可能
- 安定計算（転倒、滑動、地盤反力）・構造計算（曲げ応力度照査）
- たわみ性防護柵：標準型・耐雪型（路側、分離帯・歩車道境界）から選択可能
- 3DモデルのIFC形式やAllplanで読み込み可能な形式で出力可能

適用基準

（公社）日本道路協会	車両用防護柵標準仕様・同解説 平成16年3月

メイン画面



衝突荷重画面